

円すいの表面積

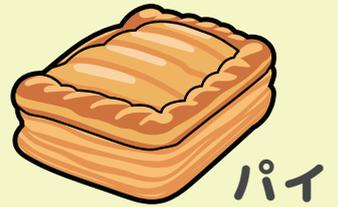
表面積とは、立体の外側のぺたぺたさわれるところの面積のことだね

立体の表面積を求める問題の中で、円すいだけは公式で覚えたほうが易しいよ

円すいの表面積は、
底面積 + (3.14 × 母線 × 半径)

つまり

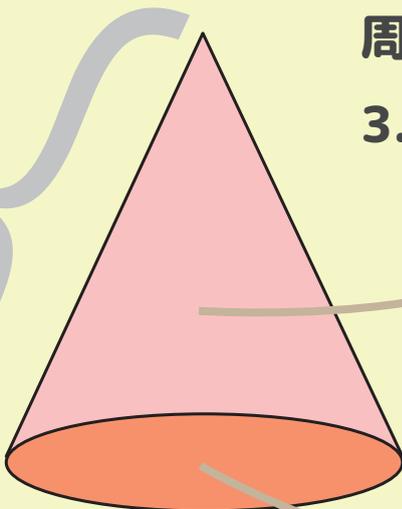
$$\pi r^2 + (\pi Lr)$$



周りの面積は、

$$3.14 (\pi) \times \text{母線} (L) \times \text{半径} (r)$$

母線
(L)



底面の面積は、

$$\text{円の面積} (\pi r^2)$$

円すい